学校番号	1301

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新歴史総合　過去との対話、つなぐ未来（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合では、人間の歩みについて、近代・現代に焦点をあて、世界とそのなかにおける日本の歩みと関連付けながら学習します。しかし、歴史的事象をただ暗記することだけを求めてはいません。
歴史的事象を時期や推移などに着目して捉え、事象同士を因果関係などで関連付けたりして、現代的な課題を追究したり、解決したりする活動を行います。
そのような活動を通して、主体的に考え行動できる「市民」になっていくことを期待しています。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される市民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	歴史の扉	1 歴史と私たち 2 歴史の特質と資料	a:私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や世界の歴史とつながっていることを理解する。 b:複数の資料の関係や異同に着目し、資料から読み取った情報の意味や特色などを考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
	18世紀のアジアの繁栄	①清が東アジアに君臨した ②東アジアは成熟期をむかえた	a:18 世紀のアジアにおける生産と流通、アジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18 世紀のアジアの経済と社会を理解する。 b:18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較・関連付けなどして、18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
	工業化の進展と国民国家の建設	①砂糖入り紅茶とキャラコに魅せられて ②国産化が世界をつくり変える ③人々の政府を自らつくる ④政治は国民のために ⑤自由主義とナショナリズムが広まった ⑥イギリスの影響力が世界におよんだ ⑦イギリスに追いつき、追いこせ ⑧アメリカは内乱を経て国民統合をはたした	a:産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。 b:産業革命、中国の開港、日本の開国の影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較・関連付けなどをして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題

	結び付く世界と日本の開国	①ヨーロッパがもたらした衝撃 ②南アジア・東南アジアの落日 ③清と日本が開港をせまられた ④清と日本は外圧に対応した ⑤日本の国境・領土が定まった ⑥日本も立憲国家となった	a:18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 b:国民国家の形成の背景や影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
ステージ2	帝国主義とアジア諸国の変容	①可能なら、惑星をも併合したい ②日本は、初の大規模な対外戦争をおこした ③日露戦争に世界が注目した ④韓国は植民地となり、清は倒れた ⑤糸がささえた産業革命 ⑥何のために学ぶのか	a:列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 b: 帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c: 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
	第一次世界大戦と大衆社会	①すべてが戦争に巻きこまれた ②世界初の社会主義国家が誕生した ③世界は国際協調を模索した ④第一次世界大戦がアジアにもたらしたもの ⑤朝鮮・中国の民衆が立ちあがった ⑥空前の繁栄の光と陰 ⑦大衆が政治を動かしはじめた	a:第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。 b:第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題

	経済危機と第二次世界大戦	①恐慌の嵐が吹き荒れる ②大衆は新たな勢力に期待をかけた ③日本と中国の対立が深まった ④世界は戦争の道を歩みはじめた ⑤ふたたび世界大戦がはじまった ⑥戦争が終わった	a:世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解する。 b:経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
	第二次世界大戦後の世界と日本	①新しい世界秩序が築かれた ②日本は連合国に占領された ③冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ④日本は新たな道を歩みはじめた	a:第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、戦後改革と日本国憲法の制定などを基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 b:第二次世界大戦の推移と世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題

ステージ3	冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	①アジア・アフリカの国々が独立した ②核戦争の危機に世界が恐怖した ③奇跡の高度成長がはじまった ④アメリカも中国もゆれ動いた	a:脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解する。 b:地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較・相互に関連付けなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
	世界秩序の変容と日本	①世界をゆるがした2つのショック ②アジアが躍動する ③冷戦が終わり、そしてソ連は消滅した ④「唯一の超大国」アメリカがゆらいだ ⑤グローバル化の光と陰 ⑥時代の転換点に立って	a:石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展などを基に、市場経済の変容と課題を理解する。 b:冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比・相互に関連付けなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度